



\* GM570203 \*

【GM-57】

\*\* 2017年6月(第4版)

\* 2016年10月(第3版)(新記載要領に基づく改訂)

医療機器届出番号:27B1X00116000222

機械器具 58 整形用機械器具  
一般医療機器 非能動型呼吸運動訓練装置 (JMDNコード:11634001)

# インスピロン呼吸訓練器具

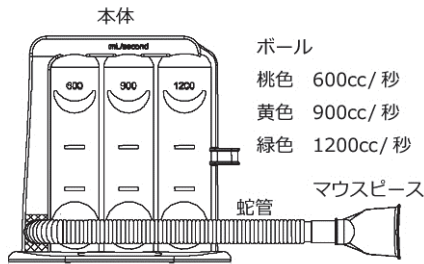
## 【禁忌・禁止】

＜使用方法＞

複数患者への使用 [交差感染のおそれがある。]

## 【形状・構造及び原理等】

＜形状＞



＜組成＞

マウスピース：高密度ポリエチレン樹脂

＜作動・動作原理＞

マウスピースから吸気することでボールを筒の最上部まで上昇させ、持続することにより肺胞を膨らませ、肺の換気機能を改善する。

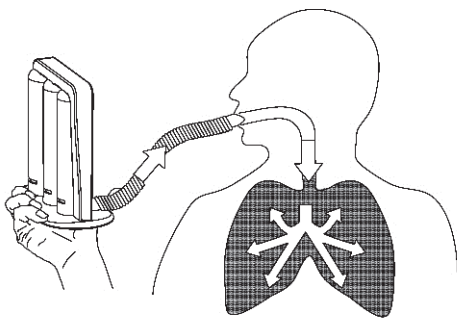
## 【使用目的又は効果】

＜使用目的＞

本品は、患者の吸気流量を示し、持続的にゆっくり深く吸い込んだ吸気により肺胞を拡張させ、患者の肺に刺激を与えて換気を改善するために使用する。

## 【使用方法等】

＜使用方法＞



1. 本体を垂直に持って、息を吐いた後に、マウスピースをしっかりとかわえて、ゆっくりと息を吸う。
2. 目的としている吸気流量までボールが上昇したのを確認してから、その状態を3～5秒間維持する。
3. ゆっくりと息を吐き出す。
4. この動作を5～10回繰り返す。
5. 必要に応じて、呼吸訓練が終了した後に、気道の分泌物や粘液の移動を助けるために深い咳を行う。

＜使用方法等に関連する使用上の注意＞

1. 本品を使用する前に、すべての部品が適切に接続されていること、および本体内部のボールが動かせることを確認すること。
2. 本品のマウスピースから息を吸いこんだ時に、空気漏れがないことを確認すること。
3. 本品の使用中は、鼻で呼吸することがないように注意すること。

## 【使用上の注意】

1. 重要な基本的注意

- \* (1) 滅菌禁止。[滅菌による変形や破損のおそれがある。]
- \* (2) 深呼吸ができない患者への使用禁止。[意図した使用方法が行えず、期待する効果が得られないおそれがある。]
- \* (3) 肺活量が10mL/kg未満の患者への使用禁止。[意図した使用方法が行えず、期待する効果が得られないおそれがある。]
- \* (4) 最大吸気量が予測値の約1/3未満の患者への使用禁止。[意図した使用方法が行えず、期待する効果が得られないおそれがある。]
- (5) 呼吸訓練のペースを調節すること。[過度または不規則な吸気は、過換気の原因となるおそれがある。]
- (6) 本品の使用中に、深呼吸の際の痛みや喘鳴が確認された場合は使用を中止し、医師の指導を受けること。
- (7) 医師は、本品の使用中の患者の気圧障害、低酸素血症、気管支痙攣または疲労などの症状について、適切に経過観察を行うこと。

## 【保管方法及び有効期間等】

\* 1. 保管上の注意

水濡れに注意し、高温、多湿、直射日光のあたる場所を避けて室温で保管すること。

＜有効期間＞

本品のラベルの使用期限を参照すること。

## 【保守・点検に係る事項】

＜使用者による保守点検事項＞

本品を使用した後は、マウスピースを水で洗浄し、完全に乾燥させること。

## 【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】

製造販売元

日本メディカルネクスト株式会社

\* 電話番号：06-6222-6606

\* 製造元

ゲイルメッド社(台湾)

GaleMed Corporation

取扱説明書を必ず参照すること